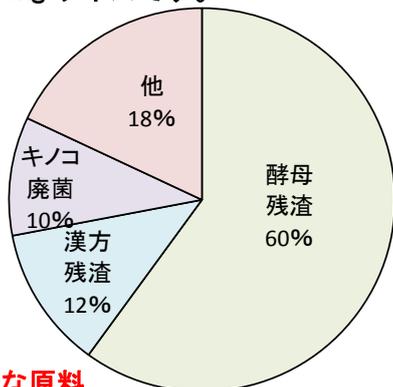


生きている土作りに！ おいしい野菜作りに！

濃縮菌体堆肥

パフミン

定評のある濃縮堆肥「パフミン」をペレット状にした扱いやすい15kgサイズです。



特長

①安心で安全な原料

パフミンの原料は酵母残渣、漢方残渣、キノコ廃菌等を利用した、有機100%ですので安心、安全な土壌環境を作ります。

②腐植酸が豊富

パフミンは堆肥の有効成分である腐植酸を多量に含んでいますから、パフミンが15Kgの施用量で堆肥150Kg以上に相当する効果があります。

③微生物性の改善

パフミンは細菌・放線菌が多含まれているため、病気またはセンチュウ等の害虫の障害を軽減する働きがあります。

安全でおいしい有機栽培野菜を作ろう！

最近、輸入野菜の残留農薬問題や無登録農薬使用問題などが話題となり野菜の安全性に対する関心が非常に高まっています。

家庭菜園を始める人の多くが、その動機として作物を育て収穫する喜びとともに、安全でおいしい野菜を得ることをあげておられます。

その中で今回ご紹介するのが、有機栽培と健康な土づくりをサポートする濃縮菌体堆肥です。

こんな方はぜひパフミンを！

- ★無農薬・有機栽培に取り組みたい。
- ★畑がたく地力がなさそう。土づくりに取り組みたい。
- ★グルメ指向。おいしい野菜を作りたい。

使い方（例）

	植 物	袋/10a
葉 菜 類	コマツナ、ホウレンソウ、レタスなど	10~15 袋
	ハクサイ、キャベツ、ブロッコリーなど	15~20 袋
根 菜 類	ニンジン、ダイコン、カブ、タマネギ、ネギ、ジャガイモ、サトイモなど	15~20 袋
果 菜 類	トマト、ナス、ピーマン、キュウリ、カボチャ、スイートコーンなど	15~20 袋
果 樹	※標準プランター (60cm・約15L)	10~20 袋



今年は「パフミン」で、有機栽培のおいしい野菜作りにチャレンジしてみませんか？

- ※菌を馴染ませるため播種や定植の7日位前に散布し土と混和すると効果的です。
- ※堆肥などを別途利用の場合は施用量を控えめに調整してください。
- ※作物により不足する肥料成分は別途補充、追肥してください。
- ※入れすぎると生育に障害を生じることがあります。